



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日

上場会社名 中部鋼板株式会社 上場取引所 東・名
コード番号 5461 URL <https://www.chubukohan.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金子 大剛
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 松田 将 (TEL) 052-661-3811
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	15,051	25.0	△312	—	△162	—	△125	—
2026年3月期第1四半期	12,042	△31.1	340	△87.8	492	△82.8	335	△83.6

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 208百万円(△51.0%) 2026年3月期第1四半期 424百万円(△78.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	△4.66	—
2026年3月期第1四半期	12.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	83,602	73,860	87.4
2026年3月期	84,579	75,736	88.6

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 73,078百万円 2026年3月期 74,963百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	50.00	—	54.00	104.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	56.00	—	57.00	113.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	30,400	30.7	100	△82.1	200	△69.4	100	△77.4
通期	69,600	36.2	1,200	30.0	1,500	34.7	900	△29.4

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	28,000,000株	2026年3月期	28,000,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	1,210,778株	2026年3月期	908,678株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	26,986,947株	2026年3月期1Q	27,082,284株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内鉄鋼需要は、全体として低調に推移しました。当社の主需要先である産業機械・建設機械向けは底堅く推移したものの、建築・土木向けは人手不足・資材コスト上昇の影響が継続し落ち込みました。また、中東情勢の緊迫化に伴う鉄スクラップ価格の高騰やエネルギーコストへの影響については引き続き注視する必要があります。

このような環境のもと、建築向け営業の強化や海外需要の捕捉など幅広く営業活動を展開した結果、販売数量は前年同期比で増加しました。一方、主原料である鉄スクラップをはじめとする諸コストの上昇を受け、販売価格の改定に取り組んだものの、値上げの浸透には一定のリードタイムを要することから、メタルスプレッドは前年同期比で縮小しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は150億5千1百万円と前年同期比30億8百万円の増収、経常損失は1億6千2百万円(前年同四半期連結累計期間の経常利益は4億9千2百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億2千5百万円(前年同四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は3億3千5百万円)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(鉄鋼関連事業)

鉄鋼関連事業につきましては、主要製品である厚板の販売数量が前年同期を上回ったものの、販売価格は前年同期を下回って推移する中、鉄スクラップ価格が高止まりしたことで、メタルスプレッドは前年同期比で縮小し利益を圧迫しました。その結果、売上高は143億1千2百万円と前年同期比29億2千5百万円の増収、セグメント損失(営業損失)は4億1千5百万円(前年同四半期連結累計期間のセグメント利益(営業利益)は2億7千万円)となりました。

(レンタル事業)

レンタル事業につきましては、厨房用グリスフィルターのリENTAL枚数の着実な増加に加え、メンテナンス工事及び広告看板制作の受注も好調であったことから、売上高は2億1千8百万円と前年同期比2千5百万円の増収、セグメント利益(営業利益)は3千3百万円と前年同期比1千2百万円の増益となりました。

(物流事業)

物流事業につきましては、危険物倉庫の取扱量増加により、売上高は1億3千9百万円と前年同期比9百万円の増収、セグメント利益(営業利益)は3千7百万円と前年同期比9百万円の増益となりました。

(エンジニアリング事業)

エンジニアリング事業につきましては、設備製作及び修繕工事案件の順調な積み上げにより、売上高は3億8千万円と前年同期比4千7百万円の増収、セグメント利益(営業利益)は1千万円と前年同期比8百万円の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産状況

(資産の部)

流動資産は439億4千5百万円で、前連結会計年度末より20億7千3百万円の減少となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金、原材料及び貯蔵品が増加したものの、有価証券、現金及び預金が減少したことによるものです。

固定資産は396億5千7百万円で、前連結会計年度末より10億9千6百万円の増加となりました。その主な要因は、土地が増加したことによるものです。

(負債の部)

流動負債は86億7千6百万円で、前連結会計年度末より8億3千8百万円の増加となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が増加したことによるものです。

固定負債は10億6千5百万円で、前連結会計年度末より5千9百万円の増加となりました。

(純資産の部)

純資産は738億6千万円で、前連結会計年度末より18億7千5百万円の減少となりました。その主な要因は、配当金の支払に伴い利益剰余金が減少したこと、及び自己株式が取得に伴い増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては、2026年5月12日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更ありませんが、市場環境の変化等により業績予想の修正を行う必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

また、当期配当につきましては、中間配当金1株当たり56円、期末配当金1株当たり57円を予定しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,658	7,981
受取手形及び売掛金	13,321	14,493
電子記録債権	2,760	2,444
有価証券	9,078	5,687
商品及び製品	3,488	3,835
仕掛品	4,325	5,166
原材料及び貯蔵品	2,898	3,931
その他	487	405
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	46,018	43,945
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,159	6,090
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	13,373	13,132
土地	2,085	3,120
建設仮勘定	3,404	3,515
その他（純額）	0	0
有形固定資産合計	25,024	25,860
無形固定資産	168	169
投資その他の資産		
投資有価証券	11,765	12,070
退職給付に係る資産	786	764
繰延税金資産	132	130
その他	686	664
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	13,368	13,627
固定資産合計	38,560	39,657
資産合計	84,579	83,602

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,784	6,553
電子記録債務	204	187
未払金	1,055	1,013
未払法人税等	124	52
未払消費税等	36	36
賞与引当金	348	407
役員賞与引当金	13	1
その他	270	423
流動負債合計	7,837	8,676
固定負債		
役員退職慰労引当金	15	16
退職給付に係る負債	98	101
繰延税金負債	791	850
その他	100	97
固定負債合計	1,005	1,065
負債合計	8,843	9,741
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,907	5,907
資本剰余金	2,880	2,880
利益剰余金	63,728	62,139
自己株式	△767	△1,387
株主資本合計	71,748	69,540
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,446	2,791
退職給付に係る調整累計額	768	746
その他の包括利益累計額合計	3,215	3,538
非支配株主持分	772	782
純資産合計	75,736	73,860
負債純資産合計	84,579	83,602

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	12,042	15,051
売上原価	10,475	13,993
売上総利益	1,567	1,057
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	634	802
役員報酬及び給料手当	243	250
賞与引当金繰入額	59	49
退職給付費用	17	9
その他	271	258
販売費及び一般管理費合計	1,226	1,370
営業利益又は営業損失(△)	340	△312
営業外収益		
受取利息	38	32
受取配当金	100	109
受取賃貸料	19	18
雑収入	5	10
営業外収益合計	163	171
営業外費用		
支払利息	3	1
固定資産処分損	2	11
雑損失	6	8
営業外費用合計	11	21
経常利益又は経常損失(△)	492	△162
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	492	△162
法人税等	150	△47
四半期純利益又は四半期純損失(△)	341	△115
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	10
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	335	△125

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	341	△115
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	88	344
退職給付に係る調整額	△5	△21
その他の包括利益合計	82	323
四半期包括利益	424	208
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	417	197
非支配株主に係る四半期包括利益	6	10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

当社は、2026年5月12日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議し、取得株式数900,000株、総額1,700百万円を上限として2026年5月14日から2026年11月30日の期間で自己株式の取得を進めております。これにより当第1四半期連結累計期間において自己株式を302,100株取得し619百万円増加しました。この結果、当第1四半期連結会計期間末において、自己株式が1,387百万円となっています。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	524百万円	549百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	11,386	193	129	332	12,042
その他の収益	—	—	—	—	—
(1)外部顧客への売上高	11,386	193	129	332	12,042
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	4	5	69	96	175
計	11,390	198	199	429	12,218
セグメント利益	270	20	27	1	320

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	320
セグメント間取引消去	20
四半期連結損益計算書の営業利益	340

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	14,312	218	139	380	15,051
その他の収益	—	—	—	—	—
(1)外部顧客への売上高	14,312	218	139	380	15,051
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	0	2	79	103	185
計	14,312	221	218	484	15,236
セグメント利益又は損失(△)	△415	33	37	10	△334

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△334
セグメント間取引消去	21
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△312